

3月1日から8日は女性の健康週間です。

# 女性の健康支援のための社会連携構築シンポジウム 「いま日本女性の健康に求められるもの」



我が国における女性の健康支援活動はいまだ萌芽期です。現在、各分野で種々の取り組みが始められていますが、全体像が見えていないのが現状です。全体像を明確にし、世界に向けて我が国のこれからの女性の健康支援策の効率化、加速化を図るべく、広く社会全体で意見交換し今後の方向性を探ります。是非ご参加ください。

**会期** 2016年3月5日(土) 13:00~16:15  
受付開始 12:30  
**会場** JA共済ビル カンファレンスホール  
〒102-0093 東京都千代田区平河町2-7-9 JA共済ビル 1F  
**主催** 公益社団法人日本産科婦人科学会、公益社団法人日本産婦人科医会

市民の皆様はもちろんのこと、行政、保健・医療・福祉関係者の皆様のご参加もお待ちしております！

定員 **300** 名様 **参加費無料**

**後援** 内閣府、総務省、外務省、厚生労働省、経済産業省、東京都、日本医師会、日本栄養士会、日本看護協会、日本歯科医師会、日本助産師会、日本薬剤師会、日本学校保健会、全日本私立幼稚園PTA連合会、全国看護教諭連絡協議会、日本周産期・新生児医学会、日本女性医学学会、日本生殖医学会、日本婦人科腫瘍学会、日本産科婦人科内視鏡学会、日本産婦人科乳腺医学会、日本女性心身医学会、日本糖尿病・妊娠学会、日本乳癌検診学会、日本婦人科がん検診学会、日本母性衛生学会、日本卵子学会、日本エンドメトリオーシス学会、日本産婦人科手術学会、日本思春期学会、日本受精着床学会、日本生殖免疫学会、日本乳癌学会、日本妊娠高血圧学会、日本母体胎児医学会  
**協賛** ヴォーパル・ウィメンズヘルス株式会社、大塚製薬株式会社、オムロンヘルスケア株式会社、花王株式会社、一般社団法人Jミルク、日本新薬株式会社、フェリング・ファーマ株式会社

## プログラム

<b>総合司会</b>		日本産科婦人科学会女性活躍のための健康推進委員会委員長 <b>大須賀 穰</b> 日本産科婦人科学会女性活躍のための健康推進委員会副委員長 <b>対馬ルリ子</b>
13:00	<b>開会挨拶</b> 澤 穂希さんからの女性の健康へのビデオメッセージ	日本産婦人科医会副会長 <b>白須和裕</b>
	なぜ“女性”の健康支援が必要か ~女性の健康の特殊性とは 月経とうまく付き合うために 妊婦の低栄養と次世代の生活習慣病発症リスク 婦人科がんを早期に発見するために 中高年女性の“人生の質”を向上させるために	東京大学大学院医学系研究科産婦人科学講座教授 <b>大須賀 穰</b> 和歌山県立医科大学附属病院総合周産期母子医療センター病院教授 <b>南佐和子</b> 早稲田大学理工学術院理工学研究所教授 <b>福岡秀興</b> がん研有明病院婦人科副部長 <b>宇津木久仁子</b> 対馬ルリ子女性ライフクリニック銀座院長 <b>対馬ルリ子</b>
休憩		
14:05	<b>政界からの提言</b> 厚生労働省における女性の健康支援の取り組み 成育基本法について 女性の健康における地域支援 ~板橋区の取り組みから見てきたもの 経済産業省からの提言 ~生涯現役社会の構築を目指して 経済界からの提言 保険者としての女性の健康支援 産みたい女性の、真の「心身の健康」のために、周囲ができること 笑顔で働き続けるために 女性が生涯を通して健康でより良い働き方を実現するために ~女性の視点から考える健康支援	参議院議員・自民党女性局長(前厚生労働大臣政務官) <b>高階恵美子</b> 厚生労働省健康局健康課長 <b>正林章尊</b> 日本医師会周産期・乳幼児保健検討委員会元副委員長 <b>神谷直樹</b> 板橋区健康推進課女性健康支援係(女性健康支援センター)係長・保健師 <b>石倉佳世</b> 経済産業省商務情報政策局ヘルスケア産業研究官 <b>仁賀建夫</b> 株式会社イー・ウーマン代表取締役社長 <b>佐々木かをり</b> 一般社団法人保険者機能を推進する会女性の健康研究会担当理事 <b>鶴飼雅信</b> NPO法人Fine理事長 <b>松本亜樹子</b> 株式会社博報堂リーママプロジェクトリーダー <b>田中和子</b> NPO法人女性の健康とメノポーズ協会副理事長 <b>宮坂真千子</b>
16:15	<b>総合討論</b> 閉会挨拶	<b>座長</b> <b>対馬ルリ子</b> 日本産婦人科医会常務理事 <b>西井修</b> 日本産科婦人科学会理事 <b>岡本愛光</b>

お申し込み方法は裏面をご覧ください





# 女性の健康支援のための社会連携構築シンポジウム 「いま日本女性の健康に求められるもの」

Eメール・FAXのいずれかでお申し込みください。追って入場券をお送りします。

締め切り

2月25日(木)

募集定員

300名

(応募多数の場合は抽選とさせていただきます。)

交通(最寄り駅)

- 東京メトロ  
有楽町線、半蔵門線、南北線「永田町駅」…4番出口より徒歩2分



## Eメールでのお申し込み

郵便番号、住所、氏名、電話番号、Eメールアドレス、年齢、職業、参加希望人数をご記入の上、下記アドレスまでお送りください。

Email : [fwh@ellesnet.co.jp](mailto:fwh@ellesnet.co.jp)

## FAXでのお申し込み

下記項目にご記入の上、下記FAX番号までご送信ください。

03(5565)4914

氏名	参加希望人数	名
住所 〒		
TEL	FAX	
年齢	職業	

※当事務局は個人情報保護を実践しています。ご記入いただいた個人情報は、これらの目的以外には利用いたしません。

お問い合わせ

「女性の健康週間」事務局  
〒104-0045東京都中央区築地2-12-10 築地MFビル26号館5階  
TEL.03(3541)6362 FAX.03(5565)4914 Email: [fwh@ellesnet.co.jp](mailto:fwh@ellesnet.co.jp)